

腎臓

著 書

- 1 安藤高志, 野出孝一: 血管不全と疾患 腎不全.: 血管不全フロンティア. 143-150 メディカルレビュー社 2004
- 2 池田裕次, 岸 知哉: 尿毒症. 木村健二郎, 富野康日己 編: 講義録 腎臓学. 第1版 76-85, メジカルビュー社, 東京 2004.
- 3 宮園素明, 野出孝一: 糖尿病と臓器障害機序 3 腎障害: 循環器が治療する糖尿病と大血管障害. 64-68 メジカルビュー社 2004.

学術論文

- 1 Aoki S, Toda S, Ando T, Sugihara H: Bone marrow stromal cells, preadipocytes, and dermal fibroblasts promote epidermal regeneration in their distinctive fashions. *Molecular Biology of the Cell* 15(10): 4647-57, 2004.
- 2 *Toyoda K, Fujii K, Ando T, Kumai Y, Ibayashi S, Iida M: Incidence, etiology, and outcome of stroke in patients on continuous ambulatory peritoneal dialysis. *Cerebrovasc. Dis.* 17: 98-105, 2004.

学会発表

- 1 井手紀子, 富吉義幸, 松本順二: 維持透析患者に発症した高浸透圧性非ケトン性糖尿病性昏睡の一例. 第49回日本透析医学会. 2004, 6, 18-20. 透析会誌 37:1130.
- 2 岸 知哉, 中村晃子, 小林 愛, 西本 愛, 池田裕次, 安藤高志, 野出孝一, 酒見隆信: IgA 腎症に対する長期ステロイド投与の意義. 第47回日本腎臓学会総会. 2004, 5, 27-29. 日腎誌 46: 279.
- 3 三根 誠, 福成健一, 岩谷龍治, 松山 誠, 古賀伸彦, 谷本一樹, 安藤高志: 原発不明癌に対して FAM 療法 (5FU, ADR, MMC) と放射線治療施行後, 5ヵ月後 TTP-HUS 発症し, 透析施行し 5ヵ月後に改善を認めた1症例. 第49回日本透析医学会. 2004, 6, 18-20. 透析会誌 37:1078.
- 4 中村晃子, 小林 愛, 岸 知哉, 西本 愛, 福岡麻美, 池田裕次, 安藤高志, 前田利朗: 維持透析患者に発症した重症黄色ブドウ球菌感染症の一例. 第49回日本透析医学会. 2004, 6, 18-20. 透析会誌 37:821.
- 5 西本 愛, 中村晃子, 小林 愛, 岸 知哉, 池田裕次, 安藤高志, 野出孝一, 酒見隆信: 当院における ANCA 関連腎炎30例の治療とその功罪. 第47回日本腎臓学会総会. 2004, 5, 27-29. 日腎誌 46:284.
- 6 大塚康子, 岸 知哉, 折田直美, 中村晃子, 小林 愛, 宮園素明, 池田裕次, 安藤高志, 力武 修: ステロイド投与を契機に発症した Penile Calciphylaxis の一例. 第34回日本腎臓学会西部学術大会. 2004, 10, 1. 日腎誌 46:512.
- 7 折田直美, 中村晃子, 岸 知哉, 宮園素明, 池田裕次, 安藤高志, 福岡麻美: ネフローゼ症候群の治療中に発症した肺ノカルジア症の一例. 第34回日本腎臓学会西部学術大会 2004, 10, 1. 日腎誌 46:504.

研究助成等

職名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
助教授	安藤 高志	平成16年度佐賀大学学内 COE	生命・バイオ・ 生活習慣病重 点研究支援事 業（分担）	気相―液相界面の癌細胞増殖活性化に おける細胞膜マイクロメインの役割 とその機能解析：癌の新規治療戦略を めざして（代表：戸田修二）	5,000